



# 文庫 八事山

2022・春

春季彼岸会/十三参り

令和4年(2022)1月【寺報・年4回発行】

発行所 高野山真言宗 別格本山 八事山興正寺

涅槃西風



高野山真言宗  
別格本山 八事山興正寺

<https://www.koushoji.or.jp>  
TEL 052-832-2801 FAX 052-832-8383

# 涅槃西風



涅槃とは、釈迦様の入寂（死）を示す言葉です。つまり釈尊が亡くなつたということと同時に永遠の静かな覺りに入られたことを示しています。インドに生まれ瞑想修行によって悟りを開かれ仏教を説かれたことは周知のとおりです。

「涅槃」とは古代インド語の *nirvana*（ルバーナ）の音訳で消滅を意味します。つまり全ての迷いが融けでお悟りを得られた境地のまま永遠の眠りに入られたことを意味します。釈迦様の入寂は旧暦の二月十五日です。現在の新暦では、三月中旬から下旬に当ります。その頃に吹く風を「涅槃西風」というのです

が、吹き来る西風を通じて古の人々は何を感じていたのでしょうか。それは、西方の「極楽浄土」つまり阿弥陀如来のおわす淨土からの風を感じていたのでしょうか。

西行法師は、平安末から鎌倉初期を生きた歌人として余りにも有名です。若い頃は北面の武士として鳥羽上皇に仕えたのですが世の無常を憐んで遁世し、法師となつて高野山や伊勢にも庵を結んでいます。

「願わくは 花の下にて春死なむ その如月の  
望月のころ」 西行

西行法師の作です。如月は旧暦の二月、望月は十五夜を言いますから今日の暦では三月下旬、桜の開花の頃に当たりましようか。彼はその頃に死にたいと願つてゐるのです。ではなぜ如月の十五夜なのでしょうか。それは

他でもなく二月十五日（旧暦）は、釈迦様の涅槃の日にあたるからなのです。彼は釈尊を追つて浄土へ旅立つたいと願い、一夜遅れて十六日に亡くなっています。

涅槃のお話しから、さて今回も又一休さんに登場してもらいましょう。

「年ごとに 咲くや吉野の桜花 樹を割りて見よ  
花の在りかを」 一休

この一首は「悟りを開いて仏性を得る」という法話の中で、一人の居士が一休禅師に問うた。

「禅師の仰る仏性とやらは何處にありますか」と。

一休禅師は答えた。「胸三寸に在る」と。

問者はすかさず短刀を抜いて、「今すぐ禅師の胸を切り開いて、その仏性を見せていただきます」と禅師に迫った。その時に一休さんが読んだ一首が先の和歌なのです。

ここでいう仏性とは涅槃の境地に他なりません。涅槃とは生死を超えた生命の不思議な繋かりを指します。仮教では目に見えるものを「顯」、見えないものを「冥」と捉えています。冬の枯れ木を切り開いてみても、そこに花の姿を見ることはできないが（冥）。春が来て機縁が熟せば必ず美しい花を咲かせる、顯）。

人生もまた死という尊厳があるからこそ、生の尊さも、生の欲びも深まるものなのでしょう。人と人とのご縁のつながりに感謝し、死者とのつながりを有難く受けとめられたとき涅槃寂靜の穏やかな日常を過ごすことができる事でしよう。

涅槃西風とは、目には見えないが西風の中に穏やかな涅槃を感じ取つて自身の心を指しているのかかもしれません。

にしづ はうしょう  
住職 西部法照

岐阜にある法福寺の住職を継いだ後、1998年に渡米。「シアルト高野山仏教会」主任開教師に就任。その後、レドモンド市郊外にシアルト神護寺を開山・住職を10年に亘り務める。帰国後引退し、2018年9月より興正寺の住職に就任。

# 春季彼岸会

◎ 春季彼岸合同供養会
◎ 動物慰靈法会
◎ 人形仏具供養会

令和四年  
三月十八日（一）二十四日  
世相等により、掲載の予定（参拝方法含）は  
中止変更となる場合があります。  
最新情報の確認は公式サイト・電話にてお願い致します。



## 春季彼岸合同供養会

日 時 三月十八日（一）二十四日  
十時・十二時半・十四時

場 所 光明殿二階

申込・締切 郵送受付（払込）

申込書に記入、返信用封筒で返送。  
供養料は郵便局より払込み。

締切／三月九日まで

### 来寺受付（現金）

申込書に記入、供養料と共に納め。

締切／当日まで

卒塔婆供養料  
六尺 三万円より・五尺 二万円より  
四尺 一万円より・二尺 五千円より

※供養料は表記を日安にご自身のお気持ちのよいところでお納めください。

## 遙拝供養

ご都合により合同供養会に参列できない皆様は  
お供物などのお供えをいたします。おひ  
とりでも、縁者共同でも、どうぞお供えく  
ださい。お名前を堂内にあげさせていた  
だきます。

## お供え

皆さまに代わりご先祖様への灯明やお花、

お供物などのお供えをいたします。おひ  
とりでも、縁者共同でも、どうぞお供えく  
ださい。お名前を堂内にあげさせていた  
だきます。

申込一来寺（現金）・郵送（払込）。払込の  
場合は、春季彼岸合同供養会申込書に記  
入、返信用封筒で返送。奉納料は郵便局  
より払込み。奉納料一一口千円。

※卒塔婆の準備がありますので、なるべく事前に申込下さい。  
みぐださい。遙拝供養も承ります。  
※供養料は、表記を日安にご自身のお気持ちのよいところ  
でお納めください。

## 永代祠堂法会（招待制）

### 要約

圓照堂お位牌出しについて

三月十八日（一）二十四日

右記期間中は事前予約にてお位牌出  
しを承ります。お骨出しはできません。

締切…希望日前日、正午。

予約…電話は  
052・832・2801

来寺は圓照堂・納経所。

日 時 三月二十日 十時半・十三時

場所—西山本堂。申込—別途招待状参照。

興正寺施主慰靈法会

三月二十一日 十五時／ 場所 西山本堂

人形仏具供養会	
● 一口の目安	場所—光明殿一階。供養料一一口 三千円より。
受付—春季彼岸期間中、納経所にて（八時～十七時）。当日は光明殿一階（九時～十三時）。	想い出のつまつた人形や仏具に感謝を込めて お別れを。
● 一口の目安	三辺合計が100cm以内の段ボール若しくは、45°相 当の袋に入る程度。
● 供養品例	離人形、五月人形、ぬいぐるみ、御守、御札等の尚、ガラス ケース入りの人形等は安全の為ケースを外してお持ち ください。また、素材によりお預かりできない場合がござ います。仏具は事前に電話でご相談ください。

## 動物慰靈法会

日 時 三月二十一日 十三時

場所—西山本堂。供養料一五千円より。申込一來  
寺（現金）・郵送（払込）。払込の場合は、払込用紙が申  
込書兼用です。供養料は郵便局より払込み（締切は  
三月九日まで）。

※卒塔婆の準備がありますので、なるべく事前に申込下さい。  
みぐださい。遙拝供養も承ります。  
※供養料は、表記を日安にご自身のお気持ちのよいところ  
でお納めください。

日 時 三月二十四日 十三時

場所—光明殿一階。供養料一一口 三千円より。

受付—春季彼岸期間中、納経所にて（八時～十七時）。当日は光明殿一階（九時～十三時）。

三辺合計が100cm以内の段ボール若しくは、45°相  
当の袋に入る程度。

離人形、五月人形、ぬいぐるみ、御守、御札等の尚、ガラス  
ケース入りの人形等は安全の為ケースを外してお持ち  
ください。また、素材によりお預かりできない場合がござ  
います。仏具は事前に電話でご相談ください。



### 祈念の書

色紙に書をしたため、虚空蔵菩薩さまにお供えいたします。

事前にご自宅へ色紙をお送りいたします。お好きな漢字一文字を書いてお越しください。なお、色紙は智慧授け祈祷後に僧侶が裏書をして授与いたします。

	①	②
10:00	受付	
10:30	智慧授け祈祷	行儀作法講座
11:15	行儀作法講座	智慧授け祈祷

	③	④
13:00	受付	
13:30	智慧授け祈祷	行儀作法講座
14:15	行儀作法講座	智慧授け祈祷

※時間は目安で、お申込み状況により前後します

日 程	令和四年 四月九日
内 容	行儀作法講座
智慧授け祈祷	(合同)
祈念の書(ご自宅準備 当日持込)	
五千円より(所要約二時間)	

日 程	希望日程
智慧授け祈祷(個別)	
祈念の書(ご自宅準備 当日持込)	
一万円より(所要約二時間)	
※二名受付はできませんので、 事前にご相談ください	
※どちらも希望の方がいれば、五百円一名にて追加可	
五千円より(所要約四十五分)	

### 特別十三参り祈祷

行儀作法講座はご家族様のみ一室貸切で行います。



晴れやかに、厳かに。

新たな一步を踏み出す日となるよう、御祈祷いたします。



旧暦三月十三日は、数え年で十三歳になる男女が、大人への階段を上がる節目として災厄を払い、智慧を授けていただけるよう虚空蔵菩薩に参拝する日です。

興正寺の十三参りでは、自身の志を漢字一文字に込めて色紙に認める「祈念の書」があります。授かった智慧をどのように伸ばしていくか、そのためにはどのような努力をしていくか、決意を込めて認められた文字が一人ひとりを見守ってくれます。

# 十三参り

名古屋の智慧参り

### 令和四年対象

平成二十二年生まれの男女  
満年齢でも受付いたします

### 予約方法

- ・興正寺公式サイト
- ・電話 052-832-2801
- ・来寺 納経所にて  
着付・記念写真は  
お近くのフォトスタジオへ  
お問合せください





## 五月

## 大般若經軸説祈祷会

五月五日

年に三回、正五九といつて、一・三・五月に行われる特別な祈祷会です。御仏納袋にご自身の願い事を書いてお参りください。

花まつり

五月八日

十一時

同行永代経

五月十三日

十四時

興正寺の諸行事をお手伝い頂いていた方々の供養をいたします。

お祝

西山本堂

場所

特別朱印

限定期数

申込事前申込  
講師安田文吉(東海学園大学客員教授)  
時間十三時半～十五時半  
(開場三十分前)

受講料千円(当日)  
※講座アキスト購入別途

WEB申込  
【開催日程】

八事夢講座団体参拝  
「安田先生と行く!  
宗春公縁の地を訪ねる」

尾張徳川家七代藩主宗春公縁の関ヶ原、無量寿院、建中寺、平和公園を安田文吉先生とともに訪問します。

日程四月十八日  
時間興正寺集合八時四十五分  
興正寺帰着十七時予定  
料金一万二千円(昼食・保険料含む)

(入金確認で申込完了となります)  
※詳細は講座担当までお問合せください



## 六月

## 不動護摩堂特別祈祷会

六月五・十三日

不動堂大祭では興正寺不動明王にあやかる不撓不屈の精神、自身を律する強い心と負けない気持ちを養う為の訓戒として僧侶から「一字(自戒念字)」を特別に授与いたします。

不動護摩堂  
時間一座目十時半  
二座目十二時半(各日共)  
料金二千円(不動明王御影札、護摩木つき)



# 寺子屋

てらこや

## △ 大人の寺子屋

## 板締め雪花絞り

五月十四日 十時・十三時



子ども寺子屋くらぶ[紋切り]

年

に

三

月

五

九

と

一

九

と

一

九

と

一

と

## 紋切りあそび

七月三十日 十時・十三時

続く大人の寺子屋は「紋切りあそび」です。和紙を折り、型紙に合わせて切り抜くと、美しい和の形が生まれます。形の名称の響きも美しくお洒落、新しいセンスで季節の行事や暮らしの中で楽しんでいただきたいです。

参加費三千円(材料、呈茶付)  
申込①興正寺公式サイト 三月十三日 十時から  
②電話・来寺 五月三十一日 十時から

五月三十日 十時から  
五月三十一日 十時から



子ども寺子屋くらぶ[藍染]

## ◆ 子ども寺子屋くらぶ

## 初夏・藍色に手ぬぐいを染めよう

5月15日 10時・13時

手ぬぐいを藍色で染めてみましょう。くすんだ緑色が空気に触れて、みるみる冴えた青に変わります。同じものは二つとない楽しさにもう一枚、もう一枚と染めたくなります。頑張ったあとは、抹茶と季節の和菓子をいただきます。

場所竹翠亭  
参加費子ども 1,500円(材料、呈茶付)  
付添い 500円(呈茶付)  
参加対象小学生  
申込①興正寺公式サイト 3月14日 10時から  
②電話・来寺 3月15日 10時から

参加費三千円(材料、呈茶付)  
申込①興正寺公式サイト 五月三十一日 十時から  
②電話・来寺 五月三十一日 十時から

## 盛夏・紋切りでうちわを作ろう

7月31日 10時・13時

回を重ねてきた夏の「紋切りあそび」。一生懸命はさみを動かす姿、手の中でそっと開いて美しい模様が現れた時のうれしい顔。むずかしい型紙にも挑戦します。暑い中、集中して頑張った後は冷たいお抹茶をいただきます。

場所竹翠亭  
参加費子ども 1,500円(材料、呈茶付)  
付添い 500円(呈茶付)  
参加対象小学生  
申込①興正寺公式サイト 5月31日 10時から  
②電話・来寺 6月1日 10時から

WEB申込

大人の寺子屋  
【開催日程】

子ども寺子屋くらぶ

年

に

三

月

五

と

一

九

と

一

九

と

一

## 興正寺僧侶隨行

## 団体参拝

## 「七年に一度の御開帳」

## 信州善光寺参りの旅

## 六月七日～八日（一泊二日）



写真提供: 善光寺

## 本年は七年に一度の善光寺前立本尊御開帳(本年は令和三年でした)がコロナ禍のため一年延期。またとない機会に一泊で長野まで参拝に出かけましょう。

初日には飯田元善光寺をお参りして長野まで行き、宿坊に泊まって翌朝信州善光寺にお参りします。帰りに松本城を訪れ、松本の町をそぞろ歩きましょう。

## 行程（初日）

七時半 出発

十時 元善光寺

十五時 信州善光寺 宿坊  
(二日目)

十一時 信州善光寺 出発

十四時 松本城・市内散策

十九時半 興正寺 着  
(移動手段 貸切バス・徒歩)

樹田英伸僧侶

三万円 税込／昼食・保険含

※御朱印 六百円  
(二か寺分・希望者のみ)

## 申込

来寺(納経所)  
※払込希望の方はお電話ください。

## 申込締切

五月二十四日  
※締切日に係らず募集人員(四十名)  
になり次第締切。



写真提供: 元善光寺



写真提供: 松本城管理課

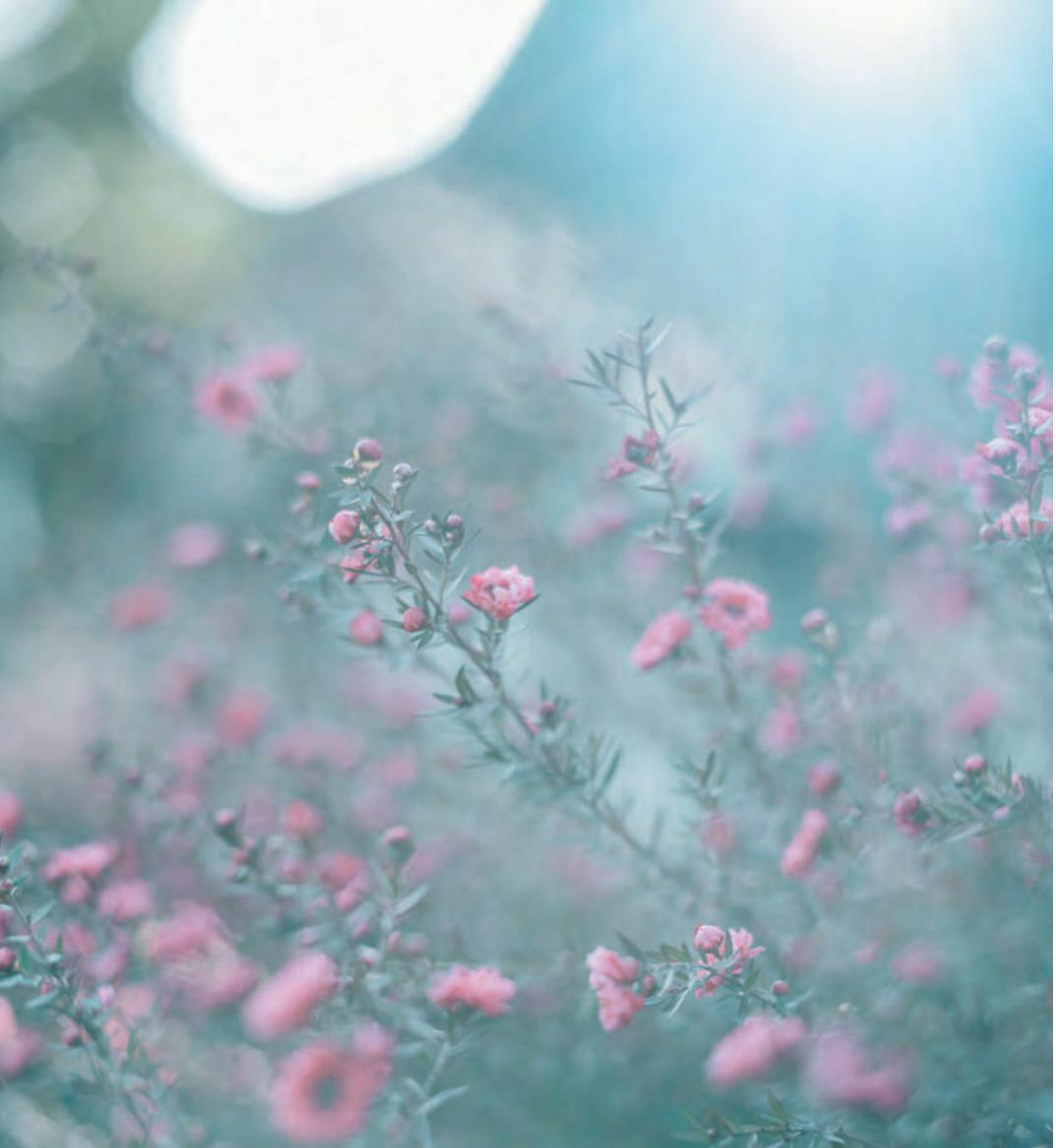
## マルシェ茶席

マルシェのそぞろ歩きの足をのばして翠亭へどうぞ僧侶のお点前によるお茶席です。お気軽にどうぞ。

日 時 每月二十一日 十時半～十一時十分  
※三月はお休み

参 加 費 五百円(予約不要／定員あり)

世相等により掲載の予定(参拝方法含)は中止変更となる場合があります。  
最新情報のご確認は公式サイト・電話にてお願い致します。



## 願い

新しい年を迎えて、今年を良い年にしよう

うと色々な願い事を神仏にする方が多いと思います。

お賽銭を入れて手を合わせ、日々の感謝をしてお願い事をする。それ以外にもお願い事を聞いていたく方法があります。真言宗の醍醐味(いだいめ)加持祈祷です。祈祷という言葉は聞き馴染みがあると思いますが、加持祈祷とはいっていい気分なのでしょう。

「仏さまの力を、我々の心に写すことを『加』といい、我々がその力を感じることを『持』という。仏さまは遠い所におられるのではなく、常に私たちの願いに導いてくれるので。加持祈祷とは奇跡を起こすものではありません。私たち自身が己の在り方、心の持ちようを改め、仏さまに我々の願いを見守りそして手助けしていくだらくものなのです。

仏さまを通して目に見えないものに気付き、感謝をする。これが、私達が幸せになり、よりよい年にする方法なのだと思います。

真言宗の宗祖 弘法大師空海はこう言われております。

「仏さまの力を、我々の心に写すことを行なう」と色々な願い事を神仏にする方が多いと思います。

お賽銭を入れて手を合わせ、日々の感謝をしてお願い事をする。それ以外にもお願い事を聞いていたく方法があります。真言宗の醍醐味(いだいめ)加持祈祷です。祈祷という言葉は聞き馴染みがあると思いますが、加持祈祷とはいっていい気分なのでしょう。

「仏さまの力を、我々の心に写すことを行なう」と色々な願い事を神仏にする方が多いと思います。

お賽銭を入れて手を合わせ、日々の感謝をしてお願い事をする。それ以外にもお願い事を聞いていたく方法があります。真言宗の醍醐味(いだいめ)加持祈祷です。祈祷という言葉は聞き馴染みがあると思いますが、加持祈祷とはいっていい気分なのでしょう。

「仏さまの力を、我々の心に写すことを行なう」と色々な願い事を神仏にする方が多いと思います。



## 春風に吹かれて

春の風という、穏やかな陽だまりのようなイメージがありますが、冬から春へと季節が変わるとときは強い南から春が吹きます。この春を告げる強い風「春一番」が駆け抜けると徐々に気温が上昇し、寒さがやわらぎます。気温が暖かくなるのがほんわかとした印象をもたらすのであり、実際に吹く風は強いのが春先で、それを表すように、春一番のはに春風や風一陣といった言葉もあります。

そして寒暖を繰り返す中で日差しが少しづつ強くなり、強かった風は勢いを

おさめ、「風光る」季節がやつてきます。この風が光るとはどういうことでしょうか。これは、春の日の光が照る中をそよ風が吹き渡る様子を表す言葉で、風が光るという実際の現象をさすものではありません。吹く風が輝くようと思えるという感覚的なことを表現しているのです。同様の表現に、草木が芽吹き山々が生気に満ちて明るくなつていふ様子を表す「山笑う」や凍える風と雪に閉ざされた「山眠る」などがあります。風や山を擬人化した表現は親しみを感じます。

冬から春へ、そして初夏へ。季節の移ろいを風で感じる。この春、外へ出かけた折には風を意識してみると新たな発見があるかもしません。

## 竹翠亭の行事

マルシェ茶席

初心者のためのお茶席体験

興正寺月釜、想耕茶会

◆季節の室礼  
◆大人の寺子屋、子ども寺子屋くらぶ  
◆詳細は七〇頁。竹翠亭を含む普門園拝観  
◆参拝のひと息にお立ち寄りください。

◆予約制、電話もしくは公式サイトより。

## 和菓子の銘

次の茶席のお菓子は何にしようかと和菓子屋さんに相談を持ちかけます。今日はお電話で。和菓子職人さんは、求肥、こなし、きんとん、かるかん、道明寺…材料の生地やあんこの種類、形や色合いを順に説明してから、最後に「銘」を伝えてくれます。銘を聞くと目の前でそのお菓子を見ているわけではないのに、今、想像力を膨らませ頭に描いたお菓子のお味やだいたいの形がぐっくと心に落ちてきます。

和菓子はひとつひとつに美しい銘があり、目と口と耳で三度味わうことができるといいます。この耳で味わうとは、和菓子に付けられた名前のことと、そのお菓子の色や形、味と見事にマッチしています。手のひらにおさまるほど小さなお菓子が伝えてくれるのは、その時期一番の魅力です。移り

ゆく季節に寄り添うように、草や花、空、雲、風、水、風情、気配、きざしといったものがぎゅっと凝縮されており、その季節にしかいただけないというのも、また風流です。

あのほんのりとした甘さを思いながら、どうぞ和菓子屋の店先を覗いてみてください。そして、お菓子につられて親子でお茶席に座ることもかねます。毎月21日のマルシェ茶席、竹翠亭にて。



興正寺で  
出会いえる、  
日本に息づく  
おもしろみ。

四月二十一日(旧暦三月二十一日)は御正當で、真言宗の祖師である弘法大師空海が御入定された日です。八三五年、高野山にあった弘法大師は弟子たちを集め、永遠の瞑想に入り弥勒菩薩のもとで人々を見守ると告げて御堂に入られました。以後今日まで、この地に弘法大師は生き、祈り続けておられるとして篤く信仰されています。興正寺でも、毎年この日は法会を厳修してお大師さまの遺徳を偲ぶとともに報恩の供養を捧げています。

## 弘法大師の御入定

さて、幼い頃から才氣にあふれ多くを学んだ弘法大師は、大学での勉学に飽き足らず仏道修行にも邁進しました。やがて得度し、遣唐使派遣の機会を知るや大陸に渡り更なる学究を重ねました。そして密教の第七祖惠果和尚に奥義を授かり遍照金剛の灌頂名を与えられたのです。そしてよいよ帰国の途につくことになった

とき、浜辺から日本に向けて三鉢杵を投じました。日本に戻って教えを広めるのに適した地に導いてくれるように、との願いをこめて投じた三鉢杵は後に高野山を訪れたおり大きな松の枝にかかるて見つかったといいます。

遠い異国からの願いを受けとめたこの松は「三鉢の松」と呼ばれ、めずらしい三葉の松葉で、持っていると幸せになれると言われています。高野山を訪れた折には、ぜひ立ち寄ってみてください。

魅力の  
カタチ  
KATACHI

## 異国の風にのって

## 三鉢の松



三鉢杵(左)

## 空華翁の花がたり

くうげおう



常日頃、その重要性とは裏腹に存在すら忘れている「空氣」、風となつて動いて初めて、我らはそのありがたみに気づく。風は時に優しく、時に寒く、時に激しく恐ろしく、その有り様を見せてくれる。

八事の山に風が吹く。梢をかき鳴らす木枯らしの乾いた音を耳にすると、春風が八事の山に吹き、我らの心をみる次世代の実を風に委ねる。人は風と共に季節を懐かしみ、愛おしむ。そろそろ春の風は全ての命を育む。だが凍る気に耐えてこそ、春の日差しは優しい。ご覧、春の花たちの咲かしむ気持ちを運んでくるのだ。

「春風發物。春の風は全ての命を育む。」

甘い香りに心をほぐしながら、背すじを伸ばして深く息をしてみよう。春風が八事の山に吹き、我らの心を温かさで満たす。やがて仏の世界から、涅槃とも彼岸とも呼ばれる西風が急に吹いて、浮ついた心を思い出らこそ、春に花咲ける事への感謝にあふれているぞ。」

小石の影のスミレ、純白の水仙の花びら、椿の艶やかな緑の葉、梅の香に桜の華やぎ。翁の笑みのような春の音で満ちあふれた八事の風は、やがて来る初夏の日差しが届くまで、我らの心に柔らかく吹く。

梅に続き、風に乗った沈丁花の香りは、寒さに身を丸めて足下ばかり見ている我らの背を、そっと叩いてくれる。我らはその懐かしさにふと視線を上げて、周りを見回すのだ。

絵 沈丁花  
場所 里山、その他

# 八事山古地図探訪

## べんざいてん

八事山  
遍照院  
興正寺  
境内全図



社寺には池や川があることが多く、その中には小さな祠があります。

興正寺の池にも弁天社があります。名のごとく弁才天が祀られている祠です。親しみを込め「弁天さま」と呼ばれ、水神さま、龍神さまと同じ水に関する神仏です。

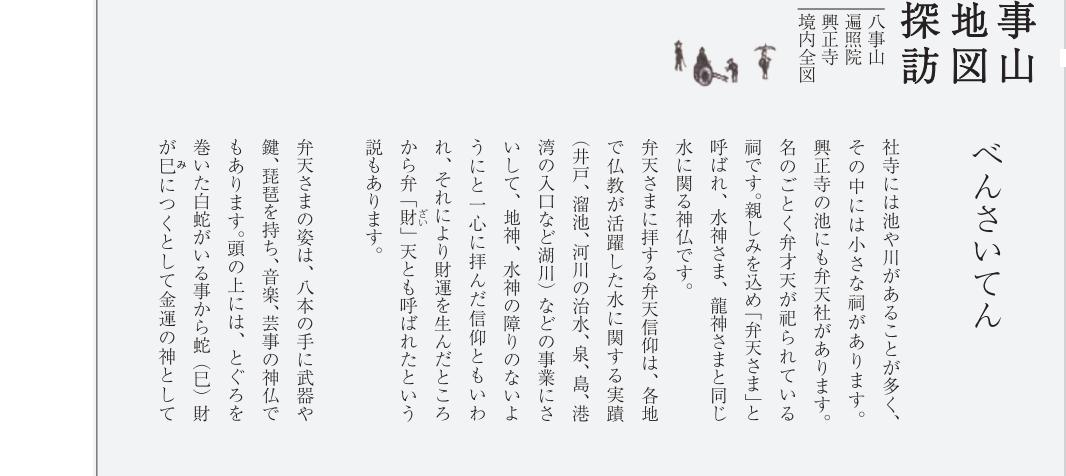
弁天さまに拝する弁天信仰は、各地で仏教が活躍した水に関する実蹟（井戸、溜池、河川の治水、泉、島、港湾の入口など湖川）などの事業にさして、地神、水神の障りのないよううにと一心に拝んだ信仰ともいわれ、それにより財運を生んだところから弁「財」天とも呼ばれたという説もあります。

巳の日の日でも最も金運財運に良い大吉日とされ、弁天さまを拝むと福德がえられるといわれる「己巳の日」は六十日に一回巡ってきます。令和四年は、一月十六日、三月十七日、五月十六日、七月十五日、九月十三日、十一月十二日です。

弁天さまの姿は、八本の手に武器や鍵、琵琶を持ち、音楽・芸事の神仏であります。頭の上には、とぐろを巻いた白蛇がいる事から蛇（巳）財が巳につくとして金運の神として

我々に大切な水や地の施しを司る弁才天さまに、この世の自然の恵みに感謝し拝みたいと思います。

合掌



信仰されていますが、社寺では守護神として、争い事が発生した時に争いを避け、相互に平穏にするところから「辯才天」と呼ばれています。

不動産業や卸売業などに水曜日の休みが多いのは、取引が水で流れるのを嫌うとゆう験(けん)拍(ひょう)ぎもあります。しかしながら、水曜でも商売をしなければいけない場合もあります。そのような時に、弁天さまを拝んだともいわれています。

巳の日の日でも最も金運財運に良い大吉日とされ、弁天さまを拝むと福德がえられるといわれる「己巳の日」は六十日に一回巡ってきます。

令和四年は、一月十六日、三月十七日、五月十六日、七月十五日、九月十三日、十一月十二日です。

三日、十一月十二日です。

我々に大切な水や地の施しを司る

弁才天さまに、この世の自然の恵み

に感謝し拝みたいと思います。

合掌

仏典読み解き講座  
仏典（仏教典籍）とは仏教における権威ある書物のこと。平安時代に書かれた地獄・極楽を詳しく説いた「往生要集」を読み解きます。

御詠歌入門講座  
金剛流御詠歌の入門講座。作法や符の読み方からはじめます。入門編に触れた後には、初級・上級講座も。

写経  
修行のひとつとされる「写経」。一字一文字を書きすことだけに集中いたします。ひと筆ずつ文字をし始めたため、自分の心を見つめましょう。



阿息観  
密教の修行法として説かれたり瞑想法で、僧侶が心を整えるために行っています。呼吸方法から座り方など基本動作を学びます。

阿息観  
修行のひとつとされる「阿息観」。一字一文字を書きすことだけに集中いたします。ひと筆ずつ文字をし始めたため、自分の心を見つめましょう。



講座のご案内  
最新情報のご確認は公式サイト・電話にてお願い致します。



## Chapter 8 ジャパニーズ・愛 JAPANESE EYE

### 涅槃

大いなる慈父との永遠の別れの辛さに引き裂かれる憐れな心が静かにざわめいている絵です。「涅槃西風」の一言に、その崇高な悲劇の場面が脳裏に浮かび、目の前の季節の中の情景と引き合わせて紡がれる言葉たち。深い仏教の理を知らない人にとっても、犯すべからざる言葉だと知っている概念が、「涅槃」なのです。

「涅槃」は元のインドの言葉では「ニルヴァーナ」。よく「煩惱の炎の吹き消された状態」と解説されますが語源解釈に問題があるらしく、「すべての蓋いが取り去られ解放された状態」が元来の意味だそうです。

アメリカに有名なグランジ・ロックバンド「ニルヴァーナ」がありました。彼らの命名理由が「詩的で美しくて響きのいい名前」というのは、「涅槃」という言葉を大切にしたい者にとっては少々不遜に思えます。いかに人気があっても、「涅槃」は決して、「グランジ(汚いもの)」ではありません。



和文化体験 いけばな  
花のある暮らしは、心もやわらかにしてくれます。季節の草花と向き合い、その日出会った器と基礎を学び、日々くしみ生かす精神と基礎を学び、日々を豊かにする体験講座です。(資格取得目的の講座ではありません)

講座名	時間	場所	講師	開講日   1月～6月	支具料	申込	備考
阿息観(瞑想・密教禅)							
阿息観	14時～16時	-	杉浦宣秀僧侶	毎月10・20・30日 (1/30・3/20除く)	無	不要	座禅が組める服装
遊翠の心 阿息観	10時～12時 14時～16時	竹翠亭	西山海良僧侶	1/25午後のみ・2/22 3/29・4/19・5/24・6/28	1,500円	要	座禅が組める服装
写経							
写経写仏はじめて講座	11時～14時 (法話13時)	光明殿	辯田英伸僧侶	毎月21日	1,000円	不要	時間内随時 初心者は11時より
遊翠の心 写経	10時～12時 14時～16時	竹翠亭	西山海良僧侶	1/11・2/15・3/8 4/12・5/17・6/7	1,500円	要	—
御詠歌入門講座	14時～16時	光明殿	鈴村智弘僧侶	1/8・15・2/6・19・3/6・19 4/2・16・5/7・22・4/4・18	無	不要	—
仏典読み解き講座	10時～12時	普照殿	辯田英伸僧侶	1/18・2/18・3/18 4/18・5/18・6/24	無	要	④筆記用具
遊翠の心 水墨画	14時～16時	竹翠亭	山田静舟	1/28・2/18・3/25 4/22・5/27・6/24	2,000円	要	—
遊翠の心 きもの装い	初級10時～12時 応用13時～15時	竹翠亭	竹翠亭	1/12・19・2/9・16・3/2・9 4/6・20・5/11・18・6/1・8	2,000円	要	4月開始年間講座 申込開始2/9 10時(最終・特)
遊翠の心 茶の古典を読む	10時～12時	竹翠亭	辯田英伸僧侶	1/6・2/10・3/3 4/7・5/12・6/2	1,500円	要	④筆記用具
和文化体験 いけばな	13時半～15時	-	華道高野山講師 小林弘子・平野裕子	1/20・2/17・3/17 4/21・5/19・6/16	3,000円	要	花材代含む ④花ばさみ・花合羽
大人の寺子屋	10時～12時 13時～15時	竹翠亭	竹翠亭	5/14・7/30	3,000円	要	10頁参照
子ども寺子屋くらぶ	10時～12時 13時～15時	竹翠亭	竹翠亭	5/15・7/31	1,500円	要	10頁参照
一日修養会	10時～14時	光明殿	辯田英伸僧侶	3/6・4/3・5/8・6/12	2,000円	要	昼食代含む ④筆記用具
TERA-YOGA	10時～11時半 13時～14時半	観音堂	西口のぞみ	毎月21日	2,000円	要	—

※④=持ち物 ※「遊翠の心」支具料は講座後の呈茶含む ※場所変更は当日境内掲示でご確認ください

Nirvana  
Nirvana is a concept highly valued among Buddhists and refers to the final state that Buddha Shakyamuni, the founder of Buddhism, attained.

It means "the highest state of enlightenment," where "achieving Nirvana" is synonymous with "becoming a Buddha." On the other hand, Shakyamuni, who reached the state of complete Nirvana at 80, left this world after the last klesha, sloughing off his body. Thus, the word "Nirvana" also means "the death of Shakyamuni."

The west wind that blows around the 15th day of the 2nd lunar month, which is when Buddha left this world, is called "Nehan-nishi"涅槃西風 in the world of Haiku, a Japanese short-form poem. A sick mother listening to the sound of Nehan-nishi with her eyes closed.

Mariko Koga

etymology. The original meaning is 'the state in which all coverings have been removed and one is free.'

There was a famous American grunge rock band called "Nirvana," and their reason for naming themselves that was because it sounds poetic, beautiful and sounding. This seems irreverent to those who want to cherish the word. No matter how popular it was, "Nirvana" can never be "grungy (dirty)."

"Nirvana" originally comes from the word in Indian "Nirvāṇa." While it's often described as 'the complete blowing out of a fire with kleshas (worries that hinder the practice of Buddhism)', there seems to be a problem in interpreting the word's

## 仏教を通し 心のあり方を見つめる

### いのちの修行一日体験



興正寺僧侶とC.F.P.の先生で取り組む「いのちの修行一日体験」。観音堂を道場に、「一日観音行者となり自分自身を見つめ直して修行にいそしん」いただきました。宗教面のみでなく実務の面でも新たな知見を学べる幅広い体験に、参加者一人一人が自身に応じた深い学びを得られました。（十月二十七日）

## 自然を遺し、紡ぐ

### 八事里山づくりの会に 若い力が加わりました!!



樹の林で説明を受けるユースの森人のメンバーたち

### 興正寺で自然にふれる体験を…

この度、名古屋国際中学校、高等学校のクラブや名古屋商科大学の学生を中心とした若い世代によるユースの森人」という新たなグループが立ち上がり、よりアクティビティで、より広い視野を持つ活動が行われていて好事となりました。森を観察し、調査し、間伐や清掃などの無理ない活動を通して、「人間の為に自然を守るのではなく、「森が永続的に生きていく自然環境とは何かを学び、次世代へと共有していく」ができます。

これからも、お子さんに一度のベースで活動し、森づくりの大切さを若く皆さんと一緒に共有していきます。（一緒に活動できるお仲間も募集中のことです。詳細は昭和区役所地域力推進室へ）

## 奥之院大祭



毎月十五日、午後一時より通常の縁日を行っております（八月はお休み）。どなたでも自由に参拝出来ますのでご参加ください。

## 文化を伝える

### 秋の宝物展「茶の湯と和歌」

秋の宝物展には多くの方にお越し下さい。日常ではふれる機会の少ない和歌を題材にした大和絵や和歌三神の掛軸、十二カ月の和歌と絵が描かれた茶碗で楽しんでいただけました。（十月一日～十一日）



## 他

### 協賛など

### 八事交差点での交通安全啓発活動

（10/22）ロゲイング・inなごや（11/23）

### 取材・掲載

### 「EVENING STREET」

（11/18）NAGOYA FURIIMO（11/25）キラ都ナゴヤ

### エフエム愛知

（11/22）東海テレビ「スイッチ！」

### タウンエース（名古屋）

### JRおでかけネット

### エククロ（#ウルトラライト旅）

### 東海テレビ「スイッチ！」

（12/7）

## お知らせ

境内での掲示場所をまとめ、一ヶ所でご確認いただけるようになりました。ご来寺の際には法会や催し、興正寺からのお便りなどをご覧にお立ち寄りください。（場所／納経所）



## 地域活動

### おさがりのお福分け

皆さまからのお供えの一部を、おさがりとしてお届けいたしました。（十一月三十日）



今回の福袋も僧侶の手作り

◆志納奉納ご芳名（順不同、敬称略）  
關岡久子 三千円（大日堂）  
三千円（弘法堂）  
ありがとうございました。合掌

## 桃の節句に春を告げる しあわせ暦「はん



「おしまん(おいしもん)」は愛知県の節句菓子としてなじみ深い方も多いでしょう。西三河地域では、桃の節句に粒あんやこしんを米粉で包み、表面に着色したもち米をつけたお菓子「いがまんじゅう」を食べる習わしがあるそうです。

桃の色は桃の花、黄色は麦の花、緑色は新芽を意味するほかに、赤(桃色)は魔除、黄色は豊作祈願、緑色は生命力を意味するといふ説もあるそう。



### いがまんじゅう

材料(8個分)	米粉(上新粉).....220g
	米粉(もち粉).....30g
	砂糖.....大さじ1
	熱湯.....190ml
	もち米.....少々
	色粉(赤・緑・黄).....各少々
	粒あん.....150g

- 米粉(上新粉・もち粉)、砂糖を合わせて、熱湯を注いで耳たぶくらいの硬さまでよく練る。やけどに注意。
- 粒あんは8等分に丸めておく。
- ①を蒸し器に入れ、蒸気が上がったら20分ほど蒸す。
- すり鉢に③を入れてつき、3cmくらいの大きさにちぎり、広げて②のあんを入れて包む。
- もち米は2~3時間水に浸けておき、赤・緑・黄の色粉で染め、④のまんじゅうの上につけたてさらに中火で20分ほど蒸す。

レシピ出典  
食育ネットあいち(あいちの郷土料理レシピ50選)

現在はコロナ禍の影響によりマスク生活が数年続くと云われておりますが、御詠歌を自宅で唱える事で心が潤い、幸せを感じております。また、御詠歌に参加する良き仲間と共に更なる御詠歌を学び親しんでおります。

守山区 早川

## つむぎたん

興正寺へは毎月第一と第三土曜日に開催される「御詠歌入門講座」へ数年前より出席しております。入会後の数回は全く音符が読めず先輩方について行くのがやっとでした。

回を重ねて行く内に、先生の「教授のお蔭で何とか皆様と楽しく唱える事が出来るようになりました。

そんな折に、四国へ「歩き遍路」に出かけ、習いかけの御詠歌「いろは歌」を唱えながら一日約三十キロの道程は苦痛を和らげ、また八十八ヶ所のお寺では『龍華』(弘法大師様に唱える詠歌)を唱える事が叶い、弘法大師様に一步近づいた気持ちになりました。

現在はコロナ禍の影響によりマスク生活が数年続くと云われておりますが、御詠歌を自宅で唱える事で心が潤い、幸せを感じております。また、御詠歌に参加する良き仲間と共に更なる御詠歌を学び親しんでおります。

### 投稿を募集します

皆さまのこぼれ話を紹介します。掲載者には普門園拝観券を進呈いたします。  
200~400文字を日安にお送りください。写真のある場合は2L判まで。

①氏名②住所③電話番号④ベンネーム(無い場合は氏名掲載)を明記ください。

※写真の返却はいたしません。採否の問い合わせや回答はお受けいたしません。ご了承ください。

【送付先】  
〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町78  
「八事山文庫編集」係  
メールは、info@koushoji.or.jp

3月	1 火 大安 草木清明	5日 御縁日[毎月] 8日 大祓求明王	10時...大祓求明王	13日 10時...虚空蔵菩薩	15日 13時...阿弥陀如来	18日 13時...親世音菩薩	21日 10時30分...弘法大師	24日 13時...地藏菩薩	28日 14時...不動明王
2 水 未	名古屋市自動車図書館巡回日 きもの装い(遊宴の心)			16 水 光賀 刀事夢講座		17 木 未 涅槃会 和文化体験いけばな	17 木 未 涅槃会 和文化体験いけばな		
3 木 未	茶の古典読む(遊宴の心)			18 金 大安 縁日 親世音菩薩		18 月 未 縁日 親世音菩薩	18 月 未 縁日 親世音菩薩		
4 金 未	佐成 千支成滿巡り			19 木 未 御詠歌入門講座		20 木 未 御詠歌入門講座	19 木 未 御詠歌入門講座		
5 木 未	縁日 大祓求明王			20 木 未 御詠歌入門講座		21 木 未 御詠歌入門講座	20 木 未 御詠歌入門講座		
6 木 未	御詠歌入門講座 一日修養会			21 木 未 御詠歌入門講座		22 木 未 御詠歌入門講座	21 木 未 御詠歌入門講座		
7 木 未	祥月忌合同供養会(雪・團・佐成・永絆・永納)			23 木 未 御詠歌入門講座		24 木 未 御詠歌入門講座	23 木 未 御詠歌入門講座		
8 木 未	縁日 大日如来 写経(遊宴の心)			25 木 未 御詠歌入門講座		26 木 未 御詠歌入門講座	25 木 未 御詠歌入門講座		
9 水 未	申込切符(遊宴) きもの装い(遊宴の心)			27 木 未 御詠歌入門講座		28 木 未 御詠歌入門講座	27 木 未 御詠歌入門講座		
10 木 未	先駆 阿息観 成満			29 木 未 御詠歌入門講座		30 木 未 御詠歌入門講座	29 木 未 御詠歌入門講座		
11 木 未	休 普門園			31 木 未 休 普門園			30 木 未 休 普門園		
13 木 未	縁日 虚空蔵菩薩								
14 木 未	開山忌 休 普門園								
15 火 未	千支成滿巡り 先受付WEB								
16 木 未	縁日 阿弥陀如来 休 普門園								
17 木 未	縁日 阿弥陀如来 休 普門園								
18 木 未	縁日 阿弥陀如来 休 普門園								
19 木 未	縁日 阿弥陀如来 休 普門園								
20 木 未	縁日 阿弥陀如来 休 普門園								
21 木 未	縁日 阿弥陀如来 休 普門園								
22 木 未	縁日 阿弥陀如来 休 普門園								
23 木 未	縁日 地藏菩薩								
24 木 未	縁日 地藏菩薩								
25 木 未	縁日 地藏菩薩								
26 木 未	縁日 地藏菩薩								
27 木 未	縁日 地藏菩薩								
28 木 未	縁日 不動明王								
29 木 未	縁日 不動明王								
30 木 未	阿息観								
31 木 未	休 普門園								

5月		1	日 仏滅	祥月忌合同供養会 (靈・圓・法・懺・永絆・永納)	17 火 19:00	写経(遊宴の心)		13日 10時……大隨求明王 金 14日 13時……虚空蔵菩薩 木	18日 13時……観世音菩薩 金 21日 10時30分……大日如来 水	24日 13時……観世音菩薩 金 28日 14時……弘法大师 金
2	火 太安	2	月 みどりの日	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	18 水 先負	縁日 観世音菩薩 仏典読み解き講座 きもの装い(遊宴の心) 八事説座				
3	水 雨の日	3	木 こどもの日	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	19 木 仏滅	和文化体験いきばな				
4	木 みどりの日	4	金 こともの日	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	20 金 天安	阿息観 TERA-YOGA				
5	金 ひのたまの日	5	土 ひのたまの日	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	21 土 仏滅	縁日 弘法大师 金 写経写法はじめて講座				
6	木 みどりの日	6	日 金	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	22 日 19:00	御詠歌入門講座				
7	火 みどりの日	7	月 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	23 月 19:00	御詠歌入門講座				
8	水 みどりの日	8	火 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	24 火 19:00	御詠歌入門講座				
9	木 みどりの日	9	水 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	25 水 19:00	御詠歌入門講座				
10	金 みどりの日	10	木 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	26 木 19:00	御詠歌入門講座				
11	土 みどりの日	11	金 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	27 金 19:00	御詠歌入門講座				
12	日 みどりの日	12	木 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	28 木 19:00	御詠歌入門講座				
13	火 みどりの日	13	金 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	29 木 19:00	御詠歌入門講座				
14	水 みどりの日	14	土 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	30 木 19:00	御詠歌入門講座				
15	木 みどりの日	15	火 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和	31 火 19:00	御詠歌入門講座				
16	金 みどりの日	16	水 木	春の宝物展「弘法大師展」 室町・江戸・大正・昭和						

予定が変更になる場合があります。随時、公式サイトにてお知らせします。